

本邦初の「古武術介護」実践書

[評者] 松原要一 鶴岡市立荘内病院院長・鶴岡市立荘内看護専門学校校長

古武術介護入門 [DVD 付]

古の身体技法をヒントに新しい身体介助法を提案する

岡田慎一郎 著

B5 判, 128 ページ

定価 3150 円 (本体 3000 円 + 税 5 %)

医学書院 TEL. 03-3817-5657



■わかりやすい記述と DVD で“目から鱗”

本書は全く新しい身体介助法「古武術介護」についてまとめた本邦初の実践書である。読んでみるとどの記述もわかりやすく納得できる“目から鱗”の具体的な内容で、加えて DVD による解説が付いているので視覚的にも理解しやすい。特に看護師や介護福祉士など患者のケアや介護に関わる人であれば、読んで観るとすぐにも役立つことを直感し、実行してみたいと思うに違いない。

著者は従来の身体介助法に対しその従事者として疑問を抱いていたときに本書の推薦者である武術家・甲野善紀氏と出会い、古武術の身体操法に基づいた身体介助法に大変な感銘を受け、以後師事したと聞いた。そしてその古の身体技法をヒントに 2005 (平成 17) 年以降、本書で紹介されているような身体介助法を提案し、その普及活動を行ない、各方面で大きな注目を集めている。

本介助法は古武術の発想によって、筋力ではなく重力や身体の「構造」などがもたらす「もともとあったのに気づかなかったチカラ」を有効活用し、効率的な身体の使い方やチカラの産み出し方を工夫することであると述べられている。

私たち現代人は早さや便利さを追求して本来もっている身体能力を忘れて失っているか、知らないで済ましているのではないだろうか。先人は長い修行を積むことにより体得して身体能力を開発したのであろう。したがって本書を読んで納得してもすぐに自分のものとすることは容易でないと

思うが、本書を参考に、考え、実践のなかで応用しながら、次第に自分自身の力としていくことは可能であると思われる。

■介護・ケアする人にも優しい身体介助法

実は筆者は、本書を読む前に著者に一度会っている。筆者が校長をしている看護専門学校の臨地実習指導者研修会に講師として来ていただいたのだ。甲野善紀氏の古武術についてテレビで観て関心があったので、著者が甲野氏に師事していると聞いて、大変興味深かった。当日の研修会前にいろいろお話を伺うことができたが、実にいきいきとした好青年で、仕事の内容や考え方などを聞いて感心し、すっかりファンになってしまった。

研修会は隣接する本校の臨地実習病院の講堂で行なわれた。本校は病院の付属ではないが、病院が本校の付属のような関係にある。ちなみに筆者は外科医でその病院長を兼任している。そのようなわけで、筆者と本校の全生徒と教員および実習指導者である病院看護師多数が参加し、大変盛会で実りある研修会であった。

岡田氏の“チカラ”を学び実際に指導され、チカラを感じ、宙に浮くような体験など驚きの連続であった。ただし、これ実践するにはさらに学び“修行”する必要があることも実感した。そこで早速本書を手に入れた次第である。

介護・ケアを受ける人だけでなく、する人にとっても優しい本介助法が広く普及することを願ってやまない。